

しゃかいふくし ほうじん いわて かいこうほう し
社会福祉法人 岩手ひだまり会広報誌

ひだまり

2020.2
Vol.17

東北銀行



とりつく・おあ・とーと!

みずさわよこまち
ひだまり水沢横町

新年ご挨拶



理事長
高橋洋子

あけましておめでとございませう。本年もどうぞよろしくお願い致します。

二〇二〇年を迎え、東京オリンピック・パラリンピック開催の記念すべき年が始まりました。

昨年を振り返ってみますと、秋に開催されたラグビーワールドカップでは、日本の活躍に日本中が沸き、「ONE TEAM（ワンチーム）」という言葉も流行しました。その一方で、悲しい事故や事件のニュースも多く、幼い命がたくさ奪われました。完全に防ぐことはできないにしても、そうならないように何ができたのか、考えさせられることが多い年でした。私たちも他人事ではなく、常に利用者さんの大切な命をお預かりしていることを意識し、安全に業務にあたるよう心掛けていきます。

二〇二〇年は、岩手ひだまり会の懸案事項であった、重症心身障害児者又は医療的ケアを必要とする方々に対応したデイサービスを四月に開所する予定です。数年前より、全国重症児デイサービス・ネットワークの鈴木理事長さんが運営する愛知県の事業所見学をはじめ、看護師も含め勉強会等を重ねてきました。現実問題として、医療的ケアを必要とするお子さんの中には、就園ができません、お家で過ごしている方もいらつしやいますので、お家以外で過ごせる場所や活動の提供を行っていきたくと考えております。このデイサービスは、児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護の三つの事業を合わせた多機能型事業所となり、全年齢に対応しておりますので、奥州市に住む重症心身障害児者そして医療的ケアを必要とする方々のために、微力ながらサポートをさせて頂ければと思っております。

二〇二〇年も、岩手ひだまり会は、利用者・ご家族の皆さまをはじめ、各関係機関の皆さまとともに、この地域の障がい福祉に尽力して参りたいと思っておりますので、本年もご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

じゅうしょうじ 重症児デイ

みずさわほし がつかいせつ 「ひだまり水沢☆きらり」 4月開設!!

じゅうしょうしんしんしょう じ いりょうてき じ 重症心身障がい児・医療的ケア児って？

☆重症心身障がい児 じゅうとう しんたいしょう じゅうとうのちてきしょう りょうほう 重度の身体障がいと重度の知的障がいの両方を もつ子供たちです。下記の大島分類と呼ばれる↓表で分類されます。

はし 走れる	ある 歩ける	ほこうしょうがい 歩行障害	すわ 座れる	すわ 座れない ね 寝たきり	IQ 知的障がい 80 70 50 35 20 0
		じゅうとうしんたいしょう 重度身体障がい児			
	じゅうとう 重度		じゅうとうしんしんしょう じ 重度心身障がい児		
	ちてきしょう 知的障がい児				

しんたいしょう 身体障がい

☆医療的ケア児 胃ろう、たん吸引、経管栄養、気管切開など看護師または 家族による「医療的ケア」が必要な子どもたちです。

じゅうしょうじ 重症児デイとは

みしゅうがくじ じどう 未就学児から児童
までの医療的ケア児
じゅうしょうしんしんしょう じ 重症心身障がい児の
にちゅうかつどう しえん 日中活動を支援する
しせつ じょうきん 施設です。常勤では
ありませんが小児科
い りがくりょうほうしとう 医、理学療法士等が
いりょうてきしどう おこな 医療的指導を行い、
おも しえん かんごし 主な支援は看護師、
ほいくし じどうしどういん 保育士、児童指導員
が療育を行うデイ
サービスです。

お茶会・内覧会を開催します。

- お茶会（児童・家族対象）
 - 2月12日 午後1時 事業説明会
 - 2月19日 午後1時 嘱託医講話
 - 2月29日 午前10時 動作法体験
 - 3月10日 午前10時 お試し体験
 - 関係機関内覧会
 - 3月2日～13日（土日除）
- *お試し体験はこの他でも可



ひだまり合同クリスマス会



第十二回 ひだまり合同クリスマス会

だいじゅうごんかい

こうどう

かい

今年度も、北上地区と水沢・江刺地区に分かれてクリスマス会が開催されました。

水沢・江刺地区は、令和元年十二月十五日に江刺コミュニティセンターにて開催され、総勢二百八十名を超える参加となりました。利用者発表では、「パプリカ

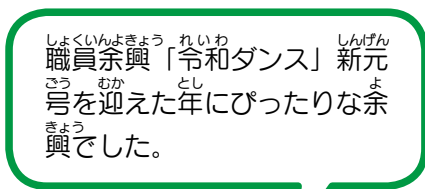
木バージョン」（江刺桜木）、「さんぽ」（江刺岩谷堂・江刺第二桜木）、「パプリカ 森下・胆沢バージョン」（水沢森下児童課、生活課・胆沢）、「友よ」（水沢駅東・水沢横町）が披露されました。各事業所、ダンスや合奏など練習の成果を存分に発揮することができました。

発表の間には、音楽療法士の松本圭子先生と寺田静江先生にご協力頂き、クリスマスの歌を唄ったり、親子で音楽に合わせて体を動かすなどとても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

今年度も奥州市歳末たすけあい運動地域づくり活動助成事業および、ひだまり保護者会からの協力を頂きました。また、株式会社ホソカワ様からお菓子入りのブーツをご寄付頂きました。そして岩谷堂高校や岩手県立大実習生からボランティアが駆け付けるなど沢山の方々のご協力のおかげで開催する事が出来ました。職員一同心より感謝しております。ありがとうございました。



保護者余興「エビカニクス」
キレイのあるダンスで会場は盛り上がりました。



職員余興「令和ダンス」新元
号を迎えた年にぴったりの余興でした。



各事業所の管理者がサンタに
扮して子ども達にプレゼント
を渡しました。



えさし さくらぎ うた あ
江刺桜木は歌に合わせてダンス
をしました！



いわや どう えさし だいに さくらぎ みこと
岩谷堂・江刺第二桜木は見事な
がっそう 合奏をしました！



みずさ わもり し たじ どう か せい かつか い さわ
水沢森下児童課、生活課・胆沢
の息の合ったダンス！



みずさ わ えき ひがし みずさ わ よこまち れん しゅう せい
水沢駅東・水沢横町は練習の成
果を余すことなく発揮しました！



かい じょう も あ おんがく りょうほうし まつ
会場を盛り上げる音楽療法士の松
もとけい こせんせい ひだり てらだし ずえんせい みぎ
本圭子先生(左)、寺田静江先生(右)



こども たち さくひん
子ども達の作品がたくさん展示
されました

きたかみちく
北上地区
ごとう
合同クリスマス会

令和元年十二月七日、飯豊地区セ
ンターにて、クリスマス会が開催さ
れ、北上中央・北上にこつと総勢
五十名を超える参加がありました。
利用者発表では、「パブリカ」の
ダンスを披露しました。二事業所合
同での発表でしたが、息のあったダ
ンスを披露することが出来ました。
また、音楽療法士の松本圭子先生に
ご協力頂き、ベルを使い英語で唄つ
たり、曲に合わせて手や足を動かし、
楽しく交流することが出来ました。
(株)ホソカワ様よりお菓子入りの
ブーツをご贈頂きました。
今年度も沢山の方々のご協力のお
かげで参加された皆様が、無事に楽
しく過ごせた事を職員一同心より感
謝しております。
ありがとうございました。



ふん しやくいん
サンタに扮した職員



おと だ ようす
ベルで音を出す様子



からだ うご ようす
身体を動かす様子



えいご うた ようす
英語で唄っている様子



みんなであつ しゃしん と
みんなで集まって写真を撮りました

保護者懇談会開催

各事業所で、保護者懇談会が開催されました。事業所ごとに趣向を凝らし保護者の方々と交流を深める事ができました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

ひだまり江刺桜木

十一月二十日(土)、九家族、合計二十三名の方々に参加して頂き、親子制作・保護者懇談会が行われました。事業運営等の報告や意見交換を行いました。クリスマス会用の壁面制作に取り組み、交流を深めました。



ひだまり江刺岩谷堂

十月二十日(日)、一第二回チャットの会(BBQの巻)八家族二十名の参加で開催しました。参加されたお父さん方には焼き方担当で腕をふるって頂き、子ども達とお母さん方は室内で懇親を深めました。とても楽しい時間を過ごす事ができました。



ひだまり第二桜木

十月二十七日(日)、十二家族二十三名の方々に参加して頂き保護者懇談会を行いました。親子で石鹸作りし、利用者、ご家族、職員の交流をした後、事業運営等の報告後、質疑応答を行い、とても有意義な交流会を開催する事が出来ました。



ひだまり水沢森下

十一月十七日(日)、六家族十五名の方々に参加して頂き保護者懇談会を行いました。前半は親子でケーキを作ろうと題し、ケーキ作りを通して保護者との交流を深めました。後半の懇談会では運営状況、事故・ひやりはつと、利用上の留意点等報告をしました。



ひだまり水沢横町

十月二十日(日)、二家族七名の方に参加して頂きメイプルの絵本の森で折り紙を指導している佐藤小子さんを招き色々な動物を折って横町動物園を作りました。キャンセルもあり参加人数は少なかったものの、アットホームでとても温かい会になりました。折り紙後、職員手作りの、おでん、芋の子汁、味付けご飯を皆で楽しく食べました。

ひだまり水沢駅東

十月二十二日(祝)、八家族十九名の方々に参加して頂き懇談会を行いました。事業運営等の報告後、ボランティアサークルYUさん三名のユニットによる、歌と楽器のコンサートが行われました。懐メロから童謡まですべて生演奏で会場は盛り上がり、とても楽しい交流会を開催する事が出来ました。



ひだまり胆沢

八月三日(土)に、六家族十四名の参加にて家族交流会と懇談会を行いました。事業説明、緊急時対応の確認等を行った後、子ども達から自己紹介と家族の紹介を行い、アクアウォーク作りやステンドグラス作り、日々の活動内容を家族と一緒に行いました。



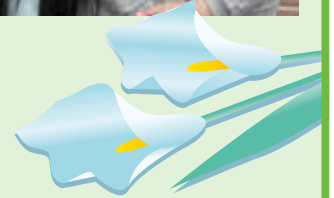
ひだまり北上中央

七月二十七日(土)に、六家族九名の参加のもと懇談会を行いました。事業実施状況や事故・ひやり・はつとの説明、運営方針等の確認を行いました。懇談会後は北上中央にて夏祭りを開催しそれぞれの交流を深めました。

ほごしゃ 保護者だより

ひだまり北上にこっと

母 高橋美佐子さん
利用者 来加さん



ひだまりにこっとを利用開始し3年目になりました。家では三兄妹で末っ子、何かあれば姉・兄が怒られ、自分いわがまが通り、したたかさを身に付け、大目に見られる所が多いちゃっかり者です。

昨年までは、学校に毎日遅れて行ったり、休みが多かったり、にこっとへ行きたくない駄々をこねたりしていました。その度に、先生や職員さんにご迷惑をかけてきました。今年は学校やにこっとに下級生が増えて、面倒をみるのが楽しいと言ひ、登校班で歩くようになり、休む事も少なくなり、先輩らしさが身についてきている様です。来所してからのお過ごし方を職員さんから聞くと、自分から「何かおてつだいある？」、「今日は宿題があるからがんばる！」と言ったり、家とは全く違う一面を見せている様です。わがままばかり言っていた昨年までの来加と違い、成長が日に日にみられる様になって、親としてはすごく安心感と共に、いつまでも頼ってほしい寂しさも感じられる、今日この頃となっております。

じぶん 自分に合った しごと 仕事ができる じゅうじつ 充実した毎日です

佐藤 悠真さん（二十歳）



岩手ひだまり会江刺第二桜木にま
る一年間通所し、平成三十年三月に
前沢明峰支援学校高等学校を卒業した

佐藤悠真さんは現在、社会福祉法人ひたかみ福祉会 就労継続支援B型事業所 ワークみずさわで元気に働いています。学校の実習でこの施設に体験で訪れ「自分に合っている」と感じて、通所を決めました。

この通所施設では、ギフトの箱折リや商品の詰め方の作業、廃品回収や納品などの仕事に取り組み、土日、祝日を除く毎日働いています。

悠真さんは、几帳面で正確な仕事をこなす為、難しい作業も任せられ、皆から頼られる、たのしい人材として活躍しています。

休憩時間には、静かに本を読んだり、朝のあいさつなどでは、訛ったり、英語でしゃべったりして、皆をなごませる場面もあります。

「この施設で出される給食は美味しく、特にハンバーグやラーメンが大好きです。工賃支給日には必ず好きなカラーが出るので毎月楽しみにしています。仕事は面白く、やり甲斐があるので、これからも頑張ります。」と笑顔で答えてくれました。



思い出し希望

社会福祉法人岩手ひだまり会
江刺第二校木所長

菅原 憲雄



菅原 憲雄

最近テレビ、新聞等で働き方改革、人手不足、従業員が定着しないなどよく聞きます。それらを連想したら、昔の田舎を思い出しませんでした。隣近所との付き合いが大事な事だと改めて考えさせられます。日常生活の中で砂糖、塩、醤油、金品などの貸し借りがお互いにごく普通でした。隣で家を空けるときは、牛、馬等に餌（飼葉）を与えたり、お互いの支えあいで暮らしできました。田植え、稲刈りは共同で作業していました。最近では、田植機械、コンバインなどの普及によって隣近所の付き合いも薄れてきました。田舎の良さは隣近所の連携と人の付き合いが大事であったと今考えると思い浮かべられます。

このころでは職員が定着しない、就職しても2年〜3年くらいで離職し定着しないのが現状です。職場環境に合わない、人間関係が良く行かない、上司との関係とさまざまなる原因と考えられます。

今私の事業所は何事もないように感じますが、上下関係、職員関係に問題がないとは思いません。職員の忍耐力、我慢強さ、この職場に一生を捧げる気持ちを持った職員が不足しているように感じられます。

職員が働きやすい環境を作り、職員が最善の努力が出来るような職場づくりを考えたいく必要を感じている昨今です。

編集後記



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。今回の第十七号では、楽しかったクリスマス会など盛りだくさんの内容になっています。寒さが一段と増しますので、体調管理に気を付けてお過ごしください。（千葉）

寄贈品について

左記の方よりご寄贈頂きました。
※令和元年十一月までの方々

- 令和元年五月二十日 小笠原真輝様より おもちや（トミカ・プラレール）
 - 令和元年七月四日 佐藤実様より
 - 七夕お菓子詰め合わせ三百個
 - 令和元年八月二日 令和元年八月二日 千田梨緒さん・健太さん（北上中央利用者さん）より 絵本十冊
 - 令和元年八月二十三日 藤枝一也様より スリッパ十足
 - 令和元年八月三十日 令和元年八月三十日 (株)JALCO ウィンズ奥州様より お菓子詰め合わせ二百五十個
 - 令和元年十一月五日 大塚守男様より 座卓八卓、学習机二基
- ありがとうございます。